

令和元年度地域子ども・子育て支援事業実施状況

資料3

NO.	1	2	3																																																																																																														
事業名	妊婦健康診査事業	乳児家庭全戸訪問事業	地域子育て支援拠点事業																																																																																																														
市の事業名	妊婦健康診査事業	新生児及び妊産婦訪問指導事業	地域子育て支援センター事業、地域子育て促進事業(くるるん)、つどいの広場事業(信愛)、児童センター運営事業																																																																																																														
担当課	こども子育てサポートセンター	こども子育てサポートセンター	子ども政策課																																																																																																														
事業概要	妊婦の健康の保持増進を図り、安全・安心な妊娠・出産に資するために適切な健診を行う。 【内容】全妊婦14回 実施体制：福岡県・佐賀県・大分県医師会に所属する医療機関及び福岡県内の指定助産所上記以外の医療機関等で受診した場合は払い戻し制度あり。 検査項目：厚生労働省が示す健診実施基準に準ずる。	乳児の発育・発達状況の確認、保護者の健康、育児相談、及び乳児家庭の孤立化を防止、乳児の健全な育成を図ることを目的として、保健師または保育士等が生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、健診や予防接種を含む子育て支援に関する情報提供を行うとともに、母子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供につなげる。	地域において子育て親子の交流等を促進し、子育てについての相談、情報の提供、助言等を実施することで子育ての不安感等を緩和し、すべての子どもの健やかな育ちを地域で支える取り組みを行う。 久留米市では、 ①地域子育て支援センター事業、②地域子育て促進事業(くるるん)、③大学と連携したつどいの広場事業、④児童センター事業を行っている。 ※①～③は未就学児、④は18歳以下を対象																																																																																																														
設定区域	市内全域	市内全域	市内全域																																																																																																														
確保方策の単位	受診回数(年間)	訪問指導件数(年間)	利用延べ人数(月間)																																																																																																														
R1年度実績	(単位:人・回) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th colspan="2">R1</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ニーズ量</td> <td>妊娠届出数</td> <td>2,947</td> <td>2,834</td> <td>2,859</td> <td>2,670</td> <td>2,760</td> <td>2,613</td> </tr> <tr> <td>健診回数</td> <td>36,012</td> <td>33,699</td> <td>34,192</td> <td>33,389</td> <td>33,170</td> <td>32,173</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>健診回数</td> <td>36,012</td> <td>33,699</td> <td>34,192</td> <td>33,389</td> <td>33,170</td> <td>32,173</td> </tr> </tbody> </table>			H27	H28	H29	H30	R1				実績	実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	妊娠届出数	2,947	2,834	2,859	2,670	2,760	2,613	健診回数	36,012	33,699	34,192	33,389	33,170	32,173	対応策	健診回数	36,012	33,699	34,192	33,389	33,170	32,173	(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th colspan="2">R1</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">ニーズ量</td> <td>2,868</td> <td>2,673</td> <td>2,676</td> <td>2,770</td> <td>2,720</td> <td>2,594</td> </tr> <tr> <td colspan="2">対応策</td> <td>2,826</td> <td>2,650</td> <td>2,639</td> <td>2,720</td> <td>2,720</td> <td>2,530</td> </tr> </tbody> </table> <small>※里帰り出産による他市町村対応分含む</small>			H27	H28	H29	H30	R1				実績	実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量		2,868	2,673	2,676	2,770	2,720	2,594	対応策		2,826	2,650	2,639	2,720	2,720	2,530	(単位:人/月) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th colspan="2">R1</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">ニーズ量</td> <td>13,328</td> <td>14,060</td> <td>13,096</td> <td>13,461</td> <td>18,440</td> <td>12,425</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">対応策</td> <td>箇所数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>確保量</td> <td>13,328</td> <td>14,060</td> <td>13,096</td> <td>13,461</td> <td>18,440</td> <td>12,425</td> </tr> </tbody> </table>			H27	H28	H29	H30	R1				実績	実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量		13,328	14,060	13,096	13,461	18,440	12,425	対応策	箇所数	12	12	12	12	12	12	確保量	13,328	14,060	13,096	13,461	18,440	12,425
		H27	H28	H29	H30	R1																																																																																																											
		実績	実績	実績	実績	計画	実績																																																																																																										
ニーズ量	妊娠届出数	2,947	2,834	2,859	2,670	2,760	2,613																																																																																																										
	健診回数	36,012	33,699	34,192	33,389	33,170	32,173																																																																																																										
対応策	健診回数	36,012	33,699	34,192	33,389	33,170	32,173																																																																																																										
		H27	H28	H29	H30	R1																																																																																																											
		実績	実績	実績	実績	計画	実績																																																																																																										
ニーズ量		2,868	2,673	2,676	2,770	2,720	2,594																																																																																																										
対応策		2,826	2,650	2,639	2,720	2,720	2,530																																																																																																										
		H27	H28	H29	H30	R1																																																																																																											
		実績	実績	実績	実績	計画	実績																																																																																																										
ニーズ量		13,328	14,060	13,096	13,461	18,440	12,425																																																																																																										
対応策	箇所数	12	12	12	12	12	12																																																																																																										
	確保量	13,328	14,060	13,096	13,461	18,440	12,425																																																																																																										
R1年度実施状況	【R1年度取り組み内容】 福岡県医師会、佐賀県医師会、大分県医師会、福岡県助産師会に委託し、個別方式で実施。里帰りの場合には償還払いを実施した。母子健康手帳交付時に、健診の必要性や制度の周知を図り、健診の受診率向上に努めた。	【R1年度取り組み内容】 第1子新生児・妊産婦と第2子以降のハイリスクケースについて、保健師・助産師が訪問。第2子以降の比較的低リスクの少ないケースは保育士が対応し、母子の健全な発育発達を支援すると共に虐待予防や虐待の早期発見に努めた。 H30年度より第1子新生児・妊産婦訪問と第2子以降のこんにちは赤ちゃん訪問を子ども子育てサポートセンターにて一体的に実施している。R1年度からは中央圏域のみ「こんにちは赤ちゃん訪問」を地区担当保健師が実施している。 ※R1年度訪問率・・・97.5%	【R1年度取り組み内容】 地域子育て支援センター9箇所、子育て交流プラザ1箇所、児童センター1箇所、つどいの広場1箇所の計12箇所、地域子育て支援拠点事業を実施。親子の交流を促すひろば・サロンを実施し、子育て相談を受けたり、情報の提供等を行った。																																																																																																														
R1年度の進捗状況評価	対応できる体制を確保しており、ニーズに対応できた。	ほぼ計画通りに対応できた。育児不安などの保護者の抱えるニーズに対しては、多職種で連携して取り組むことができた。	計画よりも実績が下回っているが、計画通りのニーズがあったとしても、受け入れ可能な体制の確保はできている。																																																																																																														
R2年度の取組	引き続き受診しやすい健診体制を確保し、受診率の維持に努める。	引き続き新生児・妊産婦訪問とこんにちは赤ちゃん訪問を一体的に実施していく。	ホームページや母子手帳交付時など各施設について情報発信を積極的に行い、子育て家庭の孤立防止等のため更なる利用促進を図る。また、拠点事業者間での情報共有や意見交換を行い、利用者へのきめ細かい対応に努める。																																																																																																														
(参考:第2期計画) R2年度ニーズ量	2,716人、33,389回	2,677回	12,640人/月																																																																																																														
(参考:第2期計画) R2年度対応策の目標値	33,389回	2,677回	12箇所、12,640人/月																																																																																																														
H27～R1年度 5年間の 実績の評価と課題	【実績の評価】 福岡県だけでなく、近隣の佐賀県・大分県と契約締結しており、また、この外の県での里帰り出産には償還払いを行うなど、受診ニーズに対応できる体制確保を行っており、受診率も例年98%前後と高い。 【課題】 引き続き、受診しやすい体制を確保する。	【実績の評価】 訪問率は例年98%前後を維持できている。訪問未実施者のうち拒否ケースについては、関係機関と連携して見守りを行い、居所不明者はいなかった。以前は新生児訪問とこんにちは赤ちゃん訪問で管理方法が異なっていたが、H30年度以降は管理方法を統一し、毎月会議で進行管理を行っている。 【課題】 拒否ケースについて、訪問を受け入れやすくする仕組みづくりの検討が必要。	【実績の評価】 計画期間を通じてニーズ量はほぼ横ばいで推移し、計画を下回った。潜在的な利用意向を持つ保護者が利用につながらなかったと思われるが、ニーズに対応する体制は確保できており、子育て中の人たちの交流・相談の場として子育て家庭の不安等の緩和に寄与した。 【課題】 情報発信により利用促進を図り、子育て相談等による育児の悩み負担感の解消を進める必要がある。また、よりきめ細かい対応に向け、関係機関との更なる連携が必要である。																																																																																																														

令和元年度地域子ども・子育て支援事業実施状況

NO.	4	5																																																																																			
事業名	利用者支援事業	養育支援訪問事業、子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業																																																																																			
市の事業名	子育て包括支援事業	エンゼル支援訪問事業	養育環境改善家事援助事業																																																																																		
担当課	こども子育てサポートセンター	子ども政策課	家庭子ども相談課																																																																																		
事業概要	<p>安心して子育てができる環境づくりのため、子ども総合相談機能と母子保健等の窓口機能を合わせもつこども子育てサポートセンターを設置するとともに、身近な相談支援の場として地域センターを設置する。</p> <p>その中で、妊娠中や子育て中の方の相談対応のほか、子育て支援サービスの紹介・情報提供、適切な子育て支援サービス・機関へのつなぎなど、一元的できめ細かな利用者支援を行う。</p>	<p>妊娠期から出産後間もない時期(概ね半年程度)の育児に関する不安や負担感を緩和し、育児困難家庭の諸問題を解決するため、産前・産後ヘルパーによる育児や家事の援助を行う。</p>		<p>子どもの養育環境が不適切な家庭に対し、家事援助者を派遣し、家事・育児援助、助言等の必要な支援を行うことにより、養育環境の維持・改善、家庭の養育力及び児童自身の生活能力の向上を図る。</p>																																																																																	
設定区域	市内全域	市内全域	市内全域																																																																																		
確保方策の単位	実施箇所数	利用回数	派遣実施件数																																																																																		
R1年度実績	<p>(単位:箇所)</p> <table border="1" data-bbox="350 638 1124 764"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th colspan="2">R1</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		H27	H28	H29	H30	R1		実績	実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	1	1	1	1	6	1	対応策	1	1	1	1	6	1	<p>(単位:人回)</p> <table border="1" data-bbox="1178 638 1952 764"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th colspan="2">R1</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td>1,875</td> <td>2,348</td> <td>2,496</td> <td>2,192</td> <td>1,900</td> <td>1,991</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>1,875</td> <td>2,348</td> <td>2,496</td> <td>2,192</td> <td>1,900</td> <td>1,991</td> </tr> </tbody> </table>			H27	H28	H29	H30	R1		実績	実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	1,875	2,348	2,496	2,192	1,900	1,991	対応策	1,875	2,348	2,496	2,192	1,900	1,991	<p>(単位:件)</p> <table border="1" data-bbox="2006 638 2781 764"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th colspan="2">R1</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td>124</td> <td>142</td> <td>219</td> <td>128</td> <td>260</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>124</td> <td>142</td> <td>219</td> <td>128</td> <td>260</td> <td>102</td> </tr> </tbody> </table>		H27	H28	H29	H30	R1		実績	実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	124	142	219	128	260	102	対応策	124	142	219	128	260	102
	H27		H28	H29	H30	R1																																																																															
	実績	実績	実績	実績	計画	実績																																																																															
ニーズ量	1	1	1	1	6	1																																																																															
対応策	1	1	1	1	6	1																																																																															
	H27	H28	H29	H30	R1																																																																																
	実績	実績	実績	実績	計画	実績																																																																															
ニーズ量	1,875	2,348	2,496	2,192	1,900	1,991																																																																															
対応策	1,875	2,348	2,496	2,192	1,900	1,991																																																																															
	H27	H28	H29	H30	R1																																																																																
	実績	実績	実績	実績	計画	実績																																																																															
ニーズ量	124	142	219	128	260	102																																																																															
対応策	124	142	219	128	260	102																																																																															
R1年度実施状況	<p>【R1年度取り組み内容】</p> <p>平成29年度10月より、こども子育てサポートセンターを開設し、母子保健・子育て支援一体型のワンストップ窓口を創設。妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない支援体制を構築した。</p> <p>・相談件数 2,041件/年</p>	<p>【R1年度取り組み内容】</p> <p>産前産後間もない為、家事や育児が困難な家庭に、エンゼル応援隊(産前産後ヘルパー)を派遣し、家事や育児の支援を行った。R1年度は利用回数が前年と比較し減少したが、支援が必要な家庭への訪問支援ができた。</p> <p>・ヘルパー利用件数 984件 ・ヘルパー派遣時間数 5328時間 ・ヘルパー登録人数 21名</p>		<p>【R1年度取り組み内容】</p> <p>5世帯の家庭に対して合計102件派遣し、住宅清掃、整理整頓、調理等の支援を行い、生活能力の向上を図った。</p> <p>前年度と比較すると世帯および件数ともに減少したが、支援が必要な家庭への訪問支援が実施できた。</p>																																																																																	
R1年度の進捗状況評価	<p>計画の確保策に対し実績が下回っているが、センター開設に伴い、専門職(保健師)の配置等の機能強化に加え、身近な地域での相談窓口を設け、相談員が出向くことで対応することが出来た。</p>	<p>ほぼ計画どおりのニーズが生じた。前年度に新たなヘルパーの登録を行い体制を充実させたこと、ヘルパーの資質向上のための研修を行ったことなどにより、ニーズに対応できた。</p>		<p>事業の対象世帯については、要保護児童対策地域協議会の受理会議での支援方針に基づき決定している。</p> <p>計画を下回る実績となっているが、上記の支援方針に基づき必要な家庭への支援を行った。</p>																																																																																	
R2年度の取組	<p>中央センターにおける相談対応およびくるんや子育てサロン、地域子育て支援センター等における出張相談会を実施する。</p>	<p>ニーズの高まりに対応できるよう、新たなヘルパーの募集を行い、ヘルパーの人員確保を行う。また、研修の実施によりヘルパーのスキルアップを図る。</p>		<p>要保護児童対策地域協議会の構成機関の連携により、支援が必要な家庭を把握し、適切な養育環境を確保する取組みを進める。</p>																																																																																	
(参考:第2期計画) R2年度ニーズ量	6箇所	2,144人回		150件																																																																																	
(参考:第2期計画) R2年度対応策の目標値	1箇所	2,144人回		150件																																																																																	
H27～R1年度5年間の実績の評価と課題	<p>【実績の評価】</p> <p>こども子育てサポートセンター設置や出張相談会の実施により利用者ニーズに合わせた支援が実施出来ている。</p> <p>【課題】</p> <p>身近な場所での気軽な相談場所の拡充が必要。</p>	<p>【実績の評価】</p> <p>計画策定時よりもニーズ量は増加してきているが、計画期間中、H28年とH30年度に新たなヘルパーの登録を行い体制を強化し対応することができた。</p> <p>また、ハイリスク家庭への訪問などもあるが、保健師等による研修を行いヘルパーのスキルアップを図っている。</p> <p>【課題】</p> <p>新たなヘルパーの登録を行っているが、一方で登録を終了するケースもあることから、大幅な増員にはなっていない。今後ニーズが増えていった場合は、より一層の体制の強化を図る必要がある。</p>		<p>【実績の評価】</p> <p>平成27年度の6世帯124件、平成28年度の14世帯142件、平成29年度の19世帯219件、平成30年度の11世帯128件、令和元年度102件と、計画を下回る実績であるが、支援が必要な家庭への支援が実施できた。</p> <p>【課題】</p> <p>食事、衣類、生活環境等について不適切な養育状況にある家庭の把握や、拒否ケースへの介入方法が課題である。</p>																																																																																	

令和元年度地域子ども・子育て支援事業実施状況

NO.	5	6	7																																																																																	
事業名		子育て短期支援事業	ファミリー・サポート・センター事業(子育て援助活動支援事業)																																																																																	
市の事業名	不登校児童生徒訪問指導事業	子育て短期支援事業	ファミリー・サポート・センター事業(就学児)																																																																																	
担当課	学校教育課	子ども政策課	子ども政策課																																																																																	
事業概要	家庭にひきこもりがちな児童生徒に対し、児童生徒の抱える心の問題を理解し、その解消に取り組む能力を有する訪問指導員を派遣し、ひきこもり児童生徒やその保護者等の悩みや不安の解消を図り、適応指導教室への通級や学校の復帰ができるよう支援する。	保護者の疾病等により家庭における養育が困難な児童等を児童福祉施設において一定期間教育・保護し、児童および家庭の福祉向上を図る。	子どもの預かり等、子育ての援助を受けたい人(おねがい会員)と、子育ての援助を行いたい人(みまもり会員)との相互援助活動に関する連絡、調整をファミリー・サポート・センター事務局が行い、地域における子育ての相互援助活動を推進する。																																																																																	
設定区域	市内全域	市内全域	市内全域																																																																																	
確保方策の単位	訪問回数	年間延べ利用者数(人日)	活動件数																																																																																	
R1年度実績	<p style="text-align: right;">(単位:人回)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th colspan="2">R1</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td>55</td> <td>137</td> <td>171</td> <td>184</td> <td>170</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>55</td> <td>137</td> <td>171</td> <td>184</td> <td>170</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H30年度で事業終了 ※令和元年度からスクールソーシャルワーカー(SSW)にて対応</p>		H27	H28	H29	H30	R1		実績	実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	55	137	171	184	170	—	対応策	55	137	171	184	170	—	<p style="text-align: right;">(単位:人日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th colspan="2">R1</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td>119</td> <td>164</td> <td>158</td> <td>309</td> <td>164</td> <td>605</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>119</td> <td>164</td> <td>158</td> <td>309</td> <td>164</td> <td>605</td> </tr> </tbody> </table>		H27	H28	H29	H30	R1		実績	実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	119	164	158	309	164	605	対応策	119	164	158	309	164	605	<p style="text-align: right;">(単位:件)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th colspan="2">R1</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td>827</td> <td>493</td> <td>382</td> <td>534</td> <td>780</td> <td>608</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>827</td> <td>493</td> <td>382</td> <td>534</td> <td>780</td> <td>608</td> </tr> </tbody> </table>		H27	H28	H29	H30	R1		実績	実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	827	493	382	534	780	608	対応策	827	493	382	534	780	608
	H27		H28	H29	H30	R1																																																																														
	実績	実績	実績	実績	計画	実績																																																																														
ニーズ量	55	137	171	184	170	—																																																																														
対応策	55	137	171	184	170	—																																																																														
	H27	H28	H29	H30	R1																																																																															
	実績	実績	実績	実績	計画	実績																																																																														
ニーズ量	119	164	158	309	164	605																																																																														
対応策	119	164	158	309	164	605																																																																														
	H27	H28	H29	H30	R1																																																																															
	実績	実績	実績	実績	計画	実績																																																																														
ニーズ量	827	493	382	534	780	608																																																																														
対応策	827	493	382	534	780	608																																																																														
R1年度実施状況	<p>【R1年度取り組み内容】 SSWは困っている保護者と関係機関を繋ぎ、問題の解決を図っている。その取組の中で、不登校児童に対しては、家庭訪問を実施したり、らるご久留米や青少年育成課を紹介する等の支援を行った。令和元年度では、延473人の不登校児童生徒に対応した。</p>	<p>【R1年度取り組み内容】 児童養護施設3箇所(市内1、市外2)および乳児院(市外2)で保護者の疾病や冠婚葬祭、出張などで家庭での養育が難しい児童の受入れを行った。 保護者の育児疲れや、保護者の仕事(出張等)での断続的利用が多かったため、計画を実績が大きく上回っている。 ・利用件数 144件</p>	<p>【R1年度取り組み内容】 みまもり会員養成講座を1回、子育てパートナー養成講座を2回開催し、みまもり会員の確保に努めた。また、小学1年生へのチラシ配布等、事業の周知・啓発を図るとともに、フォローアップ講座を実施し、活動の質の維持、向上に努めるとともに、顔の見える関係づくりを進めた。 《会員の状況(R1年度末)》 ・おねがい会員 1,303人 ・みまもり会員 418人 ・どっちも会員 86人 要支援家庭へのニーズに対応するため、関係課との意見交換会を実施し、情報共有を図った。</p>																																																																																	
R1年度の進捗状況評価		計画を大幅に上回るニーズであったが、利用者の希望と施設側の受入れ体制を確認し、複数の施設に受入れを打診するなど調整を図ることで受入れ体制を確保した。	登校前の預かりや放課後の預かりの定期的な利用等で、活動件数は増加した。ニーズには対応しているが、みまもり会員不足により、活動の調整に苦慮することも多く、今後もみまもり会員の増加に努める必要がある。																																																																																	
R2年度の取組		R1年度のニーズが大幅に増加したことから、利用施設との連携を図り、実施体制の確保に努める。 また、増加傾向にあるニーズに対して安定的な受入れ体制の確保を図るため、利用申請について見直しを行う。	県の子育て支援員養成講座受講者や、シルバー人材センターなどへみまもり会員の募集周知・啓発を行うとともに、会員養成講座を開催するなど、実施体制の確保に努める。																																																																																	
(参考:第2期計画) R2年度ニーズ量	平成30年度にて事業終了	435人日	575件																																																																																	
(参考:第2期計画) R2年度対応策の目標値	平成30年度にて事業終了	435人日	575件																																																																																	
H27～R1年度5年間の実績の評価と課題	<p>【実績の評価】 訪問指導の実績は、平成28年度137回、平成29年度171回、平成30年度は184回と実績を増やしたが、訪問指導員の確保が難しいことと、家庭の抱える課題が多岐にわたるケースもあることから、SSWIによる対応とすることとした。</p> <p>【課題】 今後は、学校との連携を緊密にし、各家庭の状況に応じたきめ細やかな対応により適切な支援の実施に努めるため、SSWの増員を図る。</p>	<p>【実績の評価】 当初計画を上回るニーズがあったため中間年での見直しを行い、新たな受入れ施設を確保するなどニーズの増加に対応した。</p> <p>【課題】 ニーズの増加に対応するため施設との連携強化や安定的な受入れ体制確保を進めていく必要がある。また、保護者の育児疲れや宿泊を伴う仕事を理由とした断続的な利用など短期支援事業だけで課題が解決しないケースもあり、他のサービスや相談窓口へのつなぎ、関係機関等との連携した支援など利用者の状況に応じた対応を行う必要がある。</p>	<p>【実績の評価】 定期的な利用者の退会(引越し・小学校卒業)などの影響で活動件数の増減はあるものの、ニーズには対応している状況である。</p> <p>【課題】 みまもり会員数は微増しているものの、おねがい会員がそれ以上に増加しており、活動の調整が難しい状況である。またみまもり会員の高齢化等により活動内容に限られる会員もおり、特定の会員に負担がかかっている状況もある。引き続き、事業周知・啓発を行い、みまもり会員の確保に努める必要がある。</p>																																																																																	

令和元年度地域子ども・子育て支援事業実施状況

資料3

NO.	8							9													
事業名	一時預かり事業							延長保育事業													
市の事業名	一時預かり事業(保育所などでの一時保育事業)				一時預かり事業(幼稚園型)			延長保育事業													
担当課	子ども政策課・子ども保育課							子ども保育課													
事業概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳児又は幼児について、保育所その他の場所において、一時的に預かる事業。							幼稚園を利用する保護者の多様な保育ニーズに対応するため、通常の教育時間の前後や、土曜日、長期休業日に希望する在園児を預かる事業。							保護者の就労形態の多様化や通勤時間の長時間化等により通常開所時間(11時間)の前後に保護者のニーズに対応するため延長保育を実施している。						
設定区域	市内全域							教育・保育提供区域と同じ4区域													
確保方策の単位	利用者の延べ人数							利用者実人数													
R1年度実績	(単位:人日)							(単位:人日)							(単位:人)						
R1年度実施状況	<p>【R1年度取り組み内容】</p> <p>◇一時保育事業(保育所・認定こども園・幼稚園・事業所内保育所) 市内保育所等46か所で、未就学児の一時的な預かりを実施。 ◇ファミリー・サポート・センターでは、みまもり会員宅での一時預かりを実施。 ◇子育て交流プラザぐるん、児童センターでは、保護者の用事やリフレッシュで利用できる一時預かりを実施。 ◇トワイライトステイでは、児童養護施設2箇所(市内1箇所、市外1箇所)と委託契約を結び、受け入れ体制を整えた。</p>							<p>【R1年度取り組み内容】</p> <p>◇預かり保育事業(認定こども園・幼稚園) 市内認定こども園等28か所で、教育認定子ども又は幼稚園在園児の通常保育時間外及び長期休業期間中の預かりを実施。</p>							<p>【R1年度取り組み内容】</p> <p>◇延長保育事業(保育所・認定こども園) 市内保育所等75か所で通常保育時間前後の延長保育を実施。</p>						
R1年度の進捗状況評価	<p>保育所等での預かりは前年度より増えたものの、保育士不足により一部預かりが実施できていない。通常保育と合わせて保育士確保が課題となっている。ファミリー・サポート・センターではみまもり会員の確保に努めているものの、利用者のニーズに応じたみまもり会員の確保が難しく、また会員の高齢化も課題となっている。</p>							<p>区域1・4では実績が計画を上回り、区域2・3では実績が計画を下回っているが、いずれの区域においてもニーズ量に対応した体制を確保することができた。</p>							<p>区域1では実績が計画を上回り、区域2～4では実績が計画を下回っているが、いずれの区域においてもニーズ量に対応した体制を確保することができた。</p>						
R2年度の取組	<p>保育所等での一時保育では、利用回数の増加に対応できるよう、引き続き保育士の確保に努める。ファミリー・サポート・センターでは、事業の周知・啓発により、みまもり会員の充実を図り、実施体制の確保に努める。</p>							<p>認定こども園等における預かり保育のニーズに応じ、引き続き実施体制の確保に努めるとともに、幼稚園型一時預かり事業(新制度)への移行にあたっては適切な情報提供を行う。</p>							<p>在園児の増加に伴う利用者増に対応できるよう、引き続き保育士の確保による実施体制の確保に努める。</p>						
(参考:第2期計画) R2年度ニーズ量	19,242人日							東 部: 5,565人日 北 部:16,474人日 中央 部:45,368人日 中央東部:23,333人日 中央南部: 8,307人日 中央西部:41,240人日 南 西 部: 6,598人日							東 部: 319人 北 部: 330人 中央 部:1,128人 中央東部: 527人 中央南部: 250人 中央西部: 606人 南 西 部: 455人						
(参考:第2期計画) R2年度対応策の目標値	19,242人日							東 部: 5,565人日 北 部:16,474人日 中央 部:45,368人日 中央東部:23,333人日 中央南部: 8,307人日 中央西部:41,240人日 南 西 部: 6,598人日							東 部: 319人 北 部: 330人 中央 部:1,128人 中央東部: 527人 中央南部: 250人 中央西部: 606人 南 西 部: 455人						
H27～R1年度5年間の実績の評価と課題	<p>【実績の評価】</p> <p>◇保育所等では、保育士の配置に余裕がない状況ながらも、一定のサービス提供が確保されている。 ◇ファミリー・サポート・センターでは、広報等による事業周知により、みまもり会員の登録数は増えてきている。 ◇拠点施設での一時預かり事業では、H28年度に保育士の従事体制を強化したことから、利用者ニーズへの対応が出来ている。</p> <p>【課題】</p> <p>◇保育所等では、サービス提供にあたっての保育士確保が課題である。 ◇ファミリー・サポート・センターでは、みまもり会員の確保に努めているものの、それ以上におねがい会員の登録数が伸びてきており、利用者ニーズへの十分な対応が出来ていない。 ◇保護者の仕事などによる長時間預かりや継続利用などのニーズが増えてきており、更なる受入れ体制の充実が必要である。</p>							<p>【実績の評価】</p> <p>・ニーズ量に対応した体制を確保することができた。</p> <p>【課題】</p> <p>・現在は実施体制の確保ができていないが、保育所と同様に現場では人材不足の状況がうかがえるため、保育士と併せて幼稚園教諭の確保が課題である。</p>							<p>【実績の評価】</p> <p>・ニーズ量に対応した体制を確保することができた。</p> <p>【課題】</p> <p>・現在は実施体制の確保ができていないが、保育士人材不足の状況がうかがえるため、保育士の確保が課題である。</p>						

令和元年度地域子ども・子育て支援事業実施状況

NO.	10	11																																																						
事業名	病児保育事業	放課後児童クラブ (放課後児童健全育成事業)																																																						
市の事業名	病児保育事業	学童保育所整備・運営事業																																																						
担当課	子ども政策課	子ども政策課																																																						
事業概要	児童等が病気または病気回復期のため、入院治療の必要はないが安静の確保に配慮する必要がある、集団での保育が困難な時期に保育所等にかわって、一時的に当該児童を預かる事業。	保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学生を対象に、学童保育所において、指導員により適切な遊び及び生活の場を提供する。																																																						
設定区域	市内全域	市内46校区																																																						
確保方策の単位	延べ人数	利用者実人数(H30.5.1)																																																						
R1年度実績	(単位:人日) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th colspan="2">R1</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td>3,107</td> <td>3,090</td> <td>3,183</td> <td>3,315</td> <td>4,890</td> <td>3,283</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>4,395</td> <td>5,548</td> <td>7,500</td> <td>7,292</td> <td>7,500</td> <td>7,255</td> </tr> </tbody> </table> <small>※R1対応策実績:(施設の利用定員)×(施設の開所日数)</small>		H27	H28	H29	H30	R1		実績	実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	3,107	3,090	3,183	3,315	4,890	3,283	対応策	4,395	5,548	7,500	7,292	7,500	7,255	(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th colspan="2">R1</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td>3,561</td> <td>3,793</td> <td>4,156</td> <td>4,331</td> <td>4,624</td> <td>4,528</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>3,561</td> <td>3,793</td> <td>4,156</td> <td>4,331</td> <td>4,849</td> <td>4,528</td> </tr> </tbody> </table> <small>※R1年度未定員数:4,022人</small>		H27	H28	H29	H30	R1		実績	実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	3,561	3,793	4,156	4,331	4,624	4,528	対応策	3,561	3,793	4,156	4,331	4,849	4,528
	H27		H28	H29	H30	R1																																																		
	実績	実績	実績	実績	計画	実績																																																		
ニーズ量	3,107	3,090	3,183	3,315	4,890	3,283																																																		
対応策	4,395	5,548	7,500	7,292	7,500	7,255																																																		
	H27	H28	H29	H30	R1																																																			
	実績	実績	実績	実績	計画	実績																																																		
ニーズ量	3,561	3,793	4,156	4,331	4,624	4,528																																																		
対応策	3,561	3,793	4,156	4,331	4,849	4,528																																																		
R1年度実施状況	【R1年度取り組み内容】 市内5箇所の施設において、病児保育事業を実施。 ○定員 ・マリアン・キッズ・ハウス(聖マリア病院) 6人 ・エンゼルキッズ(久留米大学医療センター) 4人 ・すくすくランド(久留米大学) 5人 ・ハイジア病児保育室(ハイジア内科)6名 ・たのっしーランド(田主丸中央病院)4名	【R1年度取り組み内容】 施設整備により定員拡大を図るため、施設整備を行っている。 ・山川校区増設(定員76人増)※R2年度完成予定 ・大善寺校区増設(定員80人増)※R2年度完成予定 ・善導寺校区増設(定員80人増)※R2年度完成予定 市内31校区で高学年の受入を実施し、357名の児童が入所した。 (H30:34校区) 指導員確保のため、指導員の処遇改善、複数回の採用などに取り組んだ。 入所基準を導入し、必要性の高い児童を優先的に入所させた。																																																						
R1年度の進捗状況評価	市内5か所の施設にいて総定員25名で対応し、計画を上回る体制を確保した。感染症流行等の時期によっては定員を超える利用希望がある。	施設整備や学校施設の活用に取り組みニーズに対応した。高学年受入については、全校区での体制が整わず、受入校区が減少した。 増加するニーズに対応するため、受入施設や指導員の確保が課題となっている。																																																						
R2年度の取組	感染症流行時期などの利用状況や、キャンセル待ちの状況を踏まえて今後の対応を検討していく。	学校施設の活用について教育委員会と協定を結び、連携してすすめるとともに必要な校区は施設整備を行い、定員超過の解消、高学年受入拡大を図る。 また、指導員の処遇改善や募集の工夫等について学童保育所連合会と連携し、指導員確保の取組を進める。																																																						
(参考:第2期計画) R2年度ニーズ量	3,438人日	4,827人(低学年4,319人、高学年508人)																																																						
(参考:第2期計画) R2年度対応策の目標値	10,200人日	4,140人																																																						
H27~R1年度 5年間の 実績の評価と課題	【実績の評価】 H28年度に市南西部、H29年度に市東部で新たに病児保育事業を開始し、一定の地域バランスが整い、実施体制の充実が図られた。 【課題】 感染症流行時などはキャンセル待ちが発生している状況もあり、企業主導型保育施設が実施する病児保育の周知なども行っていく必要がある。	【実績の評価】 施設整備や学校施設活用により5年間で861人の定員増を行うとともに、指導員確保のため基本給の増額や、キャリアアップ手当の導入など処遇改善に取り組みニーズへの対応を図った。 【課題】 ハード面(施設面)、ソフト面(運営面)共に改善を図っているが、年々増加している入所児童のニーズに対応することが困難になっている。高学年の受入れを全校区で実施するためにも、更に指導員の確保に努めることや学校施設の活用を図っていき、受け皿の確保を進める必要がある。																																																						